

【試合規定】 第8回九州空手道「型」選手権大会

試合形式・・・全クラストーナメント方式とする
個人戦は2名同時に試技し、旗判定

勝 敗・・・審判員は3名又は5名とし旗判定とし過半数の旗が上がった選手の勝ちとする

判定基準・・・スピード・キメ・キレ・気合・迫力・技の正確性・実戦性など
型の完成度を総合的にみて判断する

反則失格・・・試合態度が悪い、暴言を吐く、試合コート内でガッツポーズをとるなど
武道教育として相応しくない行為は、審判の判断により失格もありうる
●同じ型を繰り返し試技しても良いし、変更しても良い

【クラス分けについて】★本大会は武器を使用した型での出場は出来ません

【基本型の部】

各流派・各団体に初級者向けに指導する、基本型として位置付けている型とする
出場選手の級位・段位は問わない

空手において基本は重要であり、初級者～上級者まで同等の型で競うことが出来る、型の難易度で差が付かない試合になることを目指す（型の指定は下記の通り）

※「はじめ」の号令から「やめ」の動作まで1分以内とする

例：平安・ピンアン・撃砕・太極・鉄騎・ナイファンチ・基本型～四方拝など
基本型と位置付ける型

【自由型の部】

流派・会派に関係なく、空手の型とする

空手の型に興味をもち、より難度の高い技への挑戦の機会、ハイレベルな選手の育成を目指す

【重要】 下記の型及び同等の型は自由型の部でご参加ください

ジオン・バツサイ・クーシャンクー・セイサン・ワンズー・ソウチン・チントウ
ローハイ・ニーセイシ・ゴジュウシホ
サイファ・セイエンチン・ニーパイポ・クルルンファ・スーパーリンペイ等々

★上記の型及び同等の型のように、難度の高い型は自由の型で出場ください

※ ↑必ずご確認ください ※